

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所のEAL
について

2. 日 時：令和元年10月29日 16:27～17:29

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、岡村係長

東京電力ホールディングス株式会社

原子力安全・統括部 原子力企画グループ 課長 他3名

5. 要 旨

東京電力ホールディングス株式会社から、同社福島第一原子力発電所のEAL06（施設内（原子炉外）臨界事故のおそれ／事故）について、資料に基づき見直し案の説明があった。

原子力規制庁より、EALの判断基準を見直しについて、現在の施設の状態を十分に踏まえ、また、今後の燃料デブリの取り出し作業中の再臨界の可能性などを十分に考慮し、EALの考え方を整理するように伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、引き続き検討するとの回答があった。

6. その他

配布資料：あり